

平成24年度

湯沢砂防だより

No.11

平成24年8月31日

—砂防イベントレポート

国土交通省 湯沢砂防事務所

キャンプ砂防 in 山古志2012 報告 (4日～5日)

★No.10の続報です。

期間後半は、砂防・地すべり工事、H23.7「新潟・福島豪雨」の復旧工事現場の見学、キャンプ砂防 in 山古志2012のテーマについて発表を行いました。

【4日目】～見学:H23.7「新潟・福島豪雨」災害復旧工事現場～

南魚沼市の三国川流域の土沢・高平沢、登川流域の檜倉の災害現場を見学しました。

南魚沼市 高平沢【砂防堰堤を新設します】



堰堤新設

被災した状況を間近で見ると迫力がある！！

破損箇所



ここに行きました

南魚沼市 檜倉【砂防堰堤の破損箇所の復旧・改築等をします】



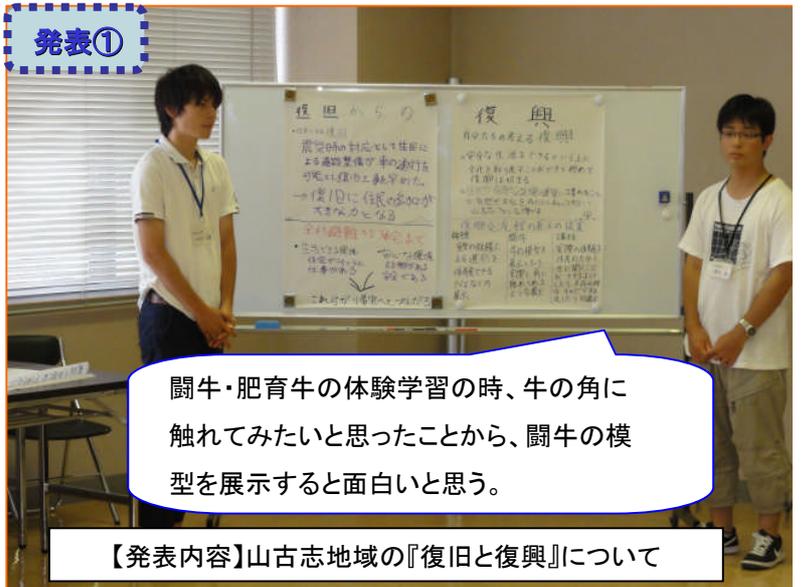
【5日目】～発表、閉講式～

今回のキャンプ砂防では3つのテーマを設け、これを念頭に置きながらカリキュラムに取り組んでいただきました。
 キャンプ生が2人一組になり意見を取りまとめ、発表を行いました。

取りまとめ



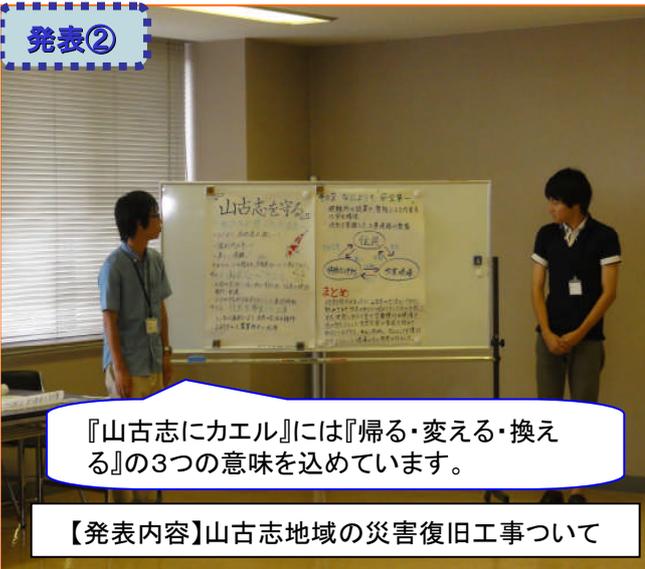
発表①



闘牛・肥育牛の体験学習の時、牛の角に触れてみたいと思ったことから、闘牛の模型を展示すると面白いと思う。

【発表内容】山古志地域の『復旧と復興』について

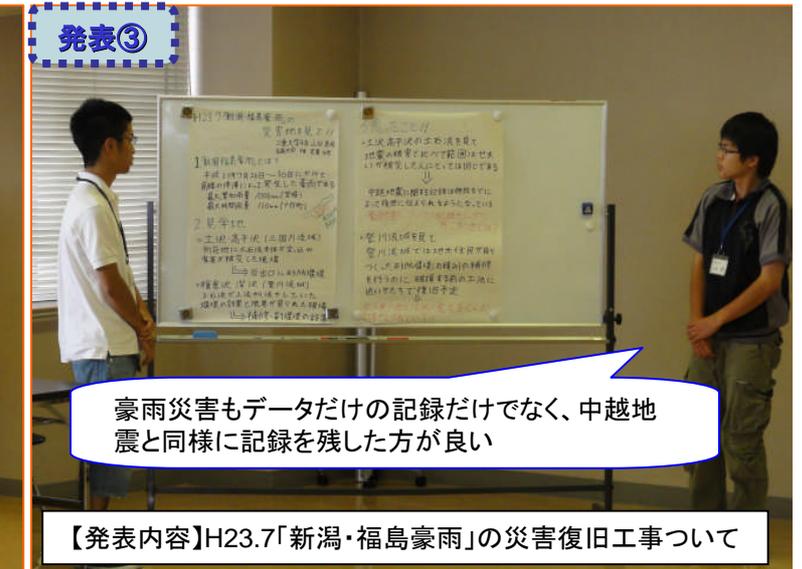
発表②



『山古志にカエル』には『帰る・変える・換える』の3つの意味を込めています。

【発表内容】山古志地域の災害復旧工事について

発表③



豪雨災害もデータだけの記録だけでなく、中越地震と同様に記録を残した方が良い

【発表内容】H23.7「新潟・福島豪雨」の災害復旧工事について

閉講式～修了証書授与～



キャンプ長：齋藤さんより修了証を授与

集合写真



全員無事にキャンプを終了しました。